

今年のテーマは「発信力」

新年気分も束の間、もう3月ですね。少し前のお話しになりますが…。今年の仕事初めは1月5日でした。服部農園にとって「仕事初め」は大切な一日、今年の農園のゴールを定め、メンバーそれぞれの目標を発表する日です。大将から発表された今年のテーマは「発信力」。農業の魅力、服部農園の魅力、私たちの町「大口町」の魅力をどしどし発信していきます！

「理解」

理解するって何だろう？
寄り添い歩みよる関係を築けるよう相手を知り理解できるように努力します。

Don't worry
Be happy

「磨く」

昨年のテーマは「継続」。今年はこれまでやって来た事に磨きをかける一年にします

「コミュニケーション」

仕事の「質」だけでなく、仲間とのコミュニケーション「話すこと」も大切にしていきます。

「とことん丁寧に！」

昨年は新嘗祭献穀、農林水産大臣賞受賞と良い一年でした。それに値する「人」「会社」になるべく何事も丁寧に徹底！



「謙虚に」

米農家になって23年、昨年は充分すぎる評価を頂きました。みんなに支えてもらって今がある事を胸に、謙虚に一生懸命頑張ります

「頼れる先輩になる」

4月には後輩が入社します。何事にも全力で！丁寧な仕事を心掛けて信頼される先輩になりたいです。

「みる！」

丁寧に、キレイに大切に仕事をするために相手をよく「みる」がテーマです。

「3cfit」

Challenge(チャレンジ)
Chance(チャンス)
Change(チェンジ)

品質管理部門の主任になりました。このチャレンジをチャンスに変え、職場の改善(チェンジ)をします！

ぶっ飛ばしていこうぜ！

梅が咲いて少しづつ暖くなってきたこの頃、田んぼでは大麦が青々とキレイです。私たちが育てている「大麦」は麦茶の原料になる「六条大麦」という品種です。11月に種蒔きをして収穫は田植え直前の5月下旬～6月上旬。この辺りでは米も麦も田んぼを利用して栽培します。米づくり用に整地された田んぼは水を貯める様にできていますが、麦は乾いた土を好む作物なのです。写真は田んぼの中に「中溝」を掘って水はけを良くしている所。良い麦を育てるためには欠かせない作業です。「麦踏み」という言葉があるように、トラクターで麦を踏んずけてもヘッチャラ。踏まれて強く育つのが麦なのです。麦担当主任、恵良ちゃんのキビシイ指導の下、もうすぐ先輩になる近ちゃんがトラクターに乗っています。麦の様に強く大きく育ててね！



パパになった岡ちゃん

農園卒業生の岡ちゃんがパパになりました！県立農業大学校を卒業し、新卒で入社した岡田くん。3年間農園に勤めてくれ、実家のある豊田市で独立就農をしました。現在では露地野菜を作り一家を支える経営者です。昨年10月27日、カワイイ男の子が生まれ、パパになりました。今でも時々遊びに来てくれますが、見る度に逞しく強くなっていく岡ちゃん。岡ちゃんの将来が明るく輝きますように。おめでとう！



編集日記

昨年の11月にハットリライスマーケットをOPENして家を空ける時間が増えました。店を閉めて家に帰ると19時過ぎ、父の顔を見に母屋へ上がると「休むのも仕事だぞ」と父。朝の洗濯場にて「カゴ、もって来やあ」と母。家に帰ると玄関にあたたかな陽の匂いがする洗濯物が畳まれて置いてある。今年で47歳になる私ですが、まだまだ親孝行どころか心配をかけ、世話になるばかり。親という存在はいつになっても越えられそうにない。この農園通信も、毎日のアップしているFacebookも農園メンバーの親御さん方が楽しみにして下さっています。私たちは本当にいい仲間にも恵まれました。彼らの日々の頑張りと成長と、そしてなにより元気な笑顔をたくさん切り取って届けていきたい。

※2月発行の農園通信が1ヵ月遅れました。楽しみにされておられたみな様、本当にごめんなさい。次回は4月号、全力で発行します！

女将さんより

【私たちのミッション】 10年後、100年後、この町にこの景色を残したい

私達は環境に配慮した循環型農業への取組みと、次世代を担う農業者の育成に力を入れている農園です。

服部農園有限会社 〒480-0125 愛知県丹羽郡大口町外坪 3-158

TEL:0587-81-6688 / FAX:0587-94-1020 / Facebook 毎日更新中/<http://www.hattorinouen.com>

このお便りは服部農園でお米を買って下さっている方、農地のご地主様を含め、ご縁のある方に発行しております。「次回からは不要だよ」という方はお手数ですが、メールかFAXにてお名前をご記入の上、ご一報願います。